

心理学

責任者・コーディネーター	人間科学科心理学分野 藤澤 美穂 助教		
担当講座・学科（分野）	人間科学科心理学分野		
担 当 教 員	藤澤 美穂 助教		
対象学年	第1学年	期 間	前期
区 分	講義	時 間 数	21 時間

■ 学習方針（講義概要等）

心理学は、「こころ」を科学的にとらえる学問のひとつであり、人間を探求する学問である。人間のもつ「こころ」の動きを理解するため、知覚・行動・感情などを対象とした実験・調査等がおこなわれ、また観察等を通じた人間行動解明へのアプローチがなされる。テレビや雑誌等で日常的に目にする「心理テスト」は、心理学から得られた知見をわかりやすく抽出したものではあるが、学問としての心理学においては、概念の定義、論理の整合性、科学的方法論等が重視され、より学術的で厳密な態度が求められる。

本科目においては、心理学の知見をもとに、「こころ」の動きが私たちの行動に及ぼす影響について、身近な例を通して理解することを目指す。

■ 一般目標（GIO）

心理学は、大学で初めて学ぶ学問である。そのため、まず心理学がどんな学問であるかを理解することが第一の目標となる。

また、現在の心理学においては、臨床心理学や学校心理学、健康心理学等の応用分野が特に注目されているが、基礎心理学（実験心理学、認知心理学、学習心理学等）の視点に留意することは非常に重要である。そのため、心理学という学問について、基礎・応用の両視野を持ち、バランスよく理解することが第二の目標である。

■ 到達目標（SBO）

1. 心理学の領域を知る。
2. こころの仕組みを知ることを通し、人間理解の多様性について知る。
3. 個人と他者、個人と集団の相互作用について、理解する。
4. 心理学の貢献のうち、特に健康に関わる内容について、理解を深める。
5. 自分の「こころ」への興味関心を高め、理解を深める。

■ 講義日程（クラス1・MD 合同）

【(矢) 東 2-C 講義室】

クラス	月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
C1	4/17	水	3	心理学分野	藤澤助教	イントロダクション：心理学とは
C1	4/24	水	3	心理学分野	藤澤助教	実験心理学の基礎
C1	5/1	水	3	心理学分野	藤澤助教	認知心理学の基礎
C1	5/8	水	3	心理学分野	藤澤助教	社会心理学の基礎
C1	5/15	水	3	心理学分野	藤澤助教	臨床心理学の基礎
C1	5/22	水	3	心理学分野	藤澤助教	精神分析学の基礎
C1	5/29	水	3	心理学分野	藤澤助教	日本の心理学者の貢献
C1	6/5	水	3	心理学分野	藤澤助教	パーソナリティの理解
C1	6/19	水	3	心理学分野	藤澤助教	家族の心理学
C1	6/26	水	3	心理学分野	藤澤助教	働くことの心理学
C1	7/3	水	3	心理学分野	藤澤助教	人間関係の心理学
C1	7/10	水	3	心理学分野	藤澤助教	恋愛の心理学
C1	7/17	水	3	心理学分野	藤澤助教	犯罪行動の心理学
C1	8/21	水	3	心理学分野	藤澤助教	思春期青年期の心理学、まとめ

■ 講義日程（クラス2・MD 合同）

【(矢) 東 2-C 講義室】

クラス	月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
C2	4/15	月	1	心理学分野	藤澤助教	イントロダクション：心理学とは
C2	4/22	月	1	心理学分野	藤澤助教	実験心理学の基礎
C2	5/13	月	1	心理学分野	藤澤助教	認知心理学の基礎
C2	5/20	月	1	心理学分野	藤澤助教	社会心理学の基礎
C2	5/27	月	1	心理学分野	藤澤助教	臨床心理学の基礎
C2	6/3	月	1	心理学分野	藤澤助教	精神分析学の基礎
C2	6/10	月	1	心理学分野	藤澤助教	日本の心理学者の貢献
C2	6/17	月	1	心理学分野	藤澤助教	パーソナリティの理解
C2	7/1	月	1	心理学分野	藤澤助教	家族の心理学

クラス	月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
C2	7/8	月	1	心理学分野	藤澤助教	働くことの心理学
C2	<u>7/16</u>	<u>火</u>	<u>1</u>	心理学分野	藤澤助教	人間関係の心理学
C2	7/22	月	1	心理学分野	藤澤助教	恋愛の心理学
C2	<u>7/23</u>	<u>火</u>	<u>4</u>	心理学分野	藤澤助教	犯罪行動の心理学
C2	8/19	月	1	心理学分野	藤澤助教	思春期青年期の心理学、 まとめ

■ 教科書・参考書

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	図説心理学入門 第2版	齊藤勇（編）	誠信書房	2005

■ 成績評価方法

「心理学」の成績は、試験成績を70%、出席状況とミニ・レポートを30%として評価する。

■ 特記事項・その他

1. 講義は医学部と歯学部の合同で行う。
2. 学生を2グループに分け、クラス1（C1）は水曜日の3時限目に、クラス2（C2）は月曜日の1時限目に講義を行う。
3. C2は、7月16日（火）1時限目と7月23日（火）4時限目に授業を行う。

■ 授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	書画カメラ・DVDプレーヤーセット (エルモ、東芝、他)	1	講義資料の提示